

事業評価シート【新規事業-1】

事業名	産業観光コンテンツ等造成事業			基本計画	節	3	総合戦略	基本目標	3
事業コード					テーマ	3		施策の方向	2
課係名	商工観光課	内線			施策	1		施策	3
担当者氏名		職名			主な施策展開	2		整理番号	1

事業概要	従来から行っている市内工場見学を観光資源として磨き上げ、さらに既存のロケツーリズムとともに、ジビエをはじめとする地元グルメ開発のおもてなしや既存観光イベントに新たな魅力も追加し、地域の様々な関係者が官民一体で取り組むことにより、大人もファミリーも楽しめる茂原しかできないwithコロナに対応した新たな観光を作り出す実証事業を行う。
現在の課題や市民要望など	天然ガスの活用により、工業都市として栄えたが、近年産業構造の変化により工場の撤退が相次ぎ、新たな工場の誘致に取り組んでいるものの、製造業における労働集約型から資本集約型への転換などもあり、就労人口の減少が続いている。平成に3回の水害、令和元年10月の大雨では過去最大規模の水害が発生し、経済的ダメージとイメージの悪化が見受けられる。桜まつりや七夕まつりは、天候によるリスクがあり、年間の観光入込客数に影響が大きく、withコロナにおける開催方法について検討する必要がある。

事業目的	① 工場見学等の産業の観光資源化 ② ガイド育成などによる既存観光資源の磨き上げ ③ ご当地グルメやイベントによるおもてなしの企画・開発 ④ 地域資源活用による持続可能なマイクロツーリズムの確立
個別取組	① ① 観光資源磨き上げのためのセミナー・ワークショップの開催 ② グルメやイベント等の企画、開発及び情報発信 ③ モニターツアーの企画、開催及び情報発信 ④ 感染症対策

事業による改善・変更点	① 地域に眠る観光資源の磨き上げ ② 多様な関係者による連携 ③ 既存イベントの活性化 ④ withコロナにおけるマイクロツーリズムへの対応
-------------	---

事業対象	<input checked="" type="checkbox"/> 個人・世帯 <input type="checkbox"/> 団体(民間) <input type="checkbox"/> 団体(公共) <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> その他 ()
内容	① ファミリー層をターゲットとした観光客 ② 市内事業者 ③ 市民 ④

業務形態	<input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 負担金・交付金 <input type="checkbox"/> その他 ()
内容	① 業務委託 ② ③ ④

支出根拠	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 法令要綱等名称 ① ② ③ ④
------	--

事業継続	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度:無期 <input type="checkbox"/> 複数年度:有期[始期 ~ 終期]	後年度負担 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
------	---	--

事業費の積算	3年度	産業観光等コンテンツ造成事業委託料	事業費	15,000,000	事務スケジュール	年月	内容
			国 県			3.3	提案書提出
			市 債			3.5	選定結果通知
			その他	15,000,000		3.6	予算成立
			一般財源	0			事業執行
			事業費			4.3	事業完了
			国 県				
			市 債				
			その他				
			一般財源	0			

経費節減効果	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	節減効果の内容	観光庁から「地域の観光の磨き上げを通じた域内連携促進実証事業」として全額支援となり、事業が行えることによる。
金額	15,000 千円		

主要指標	指標の種類		計算方法	目標(推計)値			
	名称			3年度	年度	年度	
	活動指標	①	観光コンテンツの磨き上げ数	件数	4件		
		②	ワークショップ等の開催件数	回数	3回		
	成果指標	①	モニターツアー参加者満足度	アンケート4段階評価(1.不満、2.やや不満、3.満足、4.大変満足)	満足以上80%		
②		新メニュー開発	件数	3メニュー			

事業評価シート【新規事業-2】

項目別評価	1. 実施主体・目的の妥当性		<ul style="list-style-type: none"> ・自治体が関与すべき事業か。民間で実施できないか。 ・総合計画における目的に合致するか。課題解決に結びつくのか。
	評価		◎評価理由(上記の観点により記入してください)
	A	A. 妥当である B. 改善する余地がある C. 妥当ではない	七夕まつりや桜まつりなどの一過性のイベントだけでない地域にある資源を活用した通年型観光資源の開発、磨き上げ及び実証まで行う取組であり、総合計画にも合致した今後の観光振興に重要な事業と考える。
	2. 事業の有効性		<ul style="list-style-type: none"> ・意図した成果は確実に得られるか。 ・類似の目的を持つ事業はないか。
	評価		◎評価理由(上記の観点により記入してください)
	A	A. 有効である B. 改善の余地がある C. 有効ではない	現在行っている工場見学や市民団体と進めているロケ支援、ジビエなど地域産品を活用したグルメ開発、市内の多様な関係者との連携により、観光客の増加、地域経済の活性化に繋がる有効なものである。
	3. 事業の効率性		<ul style="list-style-type: none"> ・成果を維持したまま費用を削減する余地はあるのか。 ・将来的なコストの増加・増大の要因はあるか。
	評価		◎評価理由(上記の観点により記入してください)
	A	A. 効率的である B. 改善の余地がある C. 効率的ではない	観光庁による全額支援により行う実証事業であり、事業の実施を通じ、観光需要の回復や地域経済の活性化に向けた地域における関係者の連携促進の方向性を検証できるため、効率的である。
	4. 緊急性		<ul style="list-style-type: none"> ・今実施しなければならない理由。 ・実施しない場合の問題点。
	評価		◎評価理由(上記の観点により記入してください)
	A	A. すぐに実施する必要有 B. 2~3年後に実施する必要有 C. すぐに実施する必要はない	新型コロナウイルス感染症の影響により、宿泊や飲食などの観光需要が失われて、地域経済が縮小している。安心・安全な旅のスタイルの普及・定着により地域経済の回復を図るためには速やかな実施が必要である。
5. 市民要望・公平性		<ul style="list-style-type: none"> ・どういう市民要望があるのか。 ・受益者負担は適正か。 ・公平性の点から受益の偏り(特定の地域や個人等)はないか。 	
評価		◎評価理由(上記の観点により記入してください)	
B	A. 多くの市民要望有 B. 一部地域・団体等の要望有 C. 要望はない	観光業や飲食業は地域経済に与える影響が大きく、早期の回復が必要であるが、新型コロナウイルス感染症の影響により、新たな形で観光振興を進める必要がある。	
6. 同規模他市・周辺市町村の状況		<ul style="list-style-type: none"> ・ほとんどの自治体で実施、同規模以上の自治体は実施、ほとんど実施していないが先進的な取り組みであるなど、具体的に記述 	
<p>新型コロナウイルス感染症の影響により、失われた観光需要を回復するためには、地域に眠る観光資源を磨き上げることが必要であり、本事業により地域の産業、ロケツーリズム、食など多様な関係者が連携して体制づくりを行うことは先進的な取り組みであり、観光庁の「地域の観光資源の磨き上げを通じた域内連携促進に向けた実証事業」に申請することとしている。</p>			

総合評価	■実施計画における位置づけ、財政状況による実現性		
	評価	◎評価理由	
	A	A. 実施 B. 一部実施 C. 実施しない	総合計画の施策に合致する事業と認められる。なお、令和4年度以降の具体的な取り組みについて検討するものとする。
	■政策調整会議による評価		
	評価	◎評価理由	
	A	A. 実施 B. 一部実施 C. 実施しない	従来から行っている市内工場見学を観光資源として磨き上げ、さらにロケツーリズムとともに、ジビエをはじめとする地元グルメ開発などの新たな魅力を追加することが、「未来への活力とにぎわいのあるまち」作りに寄与すると評価した。
■庁議による方針			
評価			
A	A. 実施 B. 一部実施 C. 実施しない	担当課の提案どおり実施するものとする。	